

市民と議会を結ぶ架け橋

# 上野原市 議会だより



3月定例会



特集

うえのはらで頑張る人  
部の会(ひなのかい)

うえのはらで頑張る人……………	2
議長あいさつ……………	4
第1回臨時会……………	4
議員紹介……………	5
定例会で決まった主なこと……………	8
新市議会の構成……………	10
予算特別委員会……………	11
会期中の審査……………	14
議決結果等一覧……………	15
一般質問……………	16
市民の声……………	20



## うえのはらで頑張る人 vol.10

### 鄙の会(ひなのかい)

誰かのために!! の精神で、多種多様な分野で活動している方々と連携して、まちづくりに取り組んでいる鄙の会にお話を伺いました。

昨年末に法人化し、正式名称は、一般社団法人まちづくりプラットフォーム鄙の会。



## 桂川フェスティバルを軸に

## 市民参加のまちづくりを

### 発足の背景と目的は

■ 発足前、ボランティア

イア団体で20年間活動している中、「ボランティア活動に限界を感じていた。も



っと他の団体と連携してまちの役に立てることがしたい」との思いから、平成28年に2人からスタートしました。今では60人近くの会員が一緒に活動をしています。

■ まちづくりは経済的なことだけではなく、市民レベルの交流を深め、連携していくこ



とが必要と考えています。大月市・藤野町・相模湖町などの桂川流域の方たちとの連携を図っています。

### 具体的な活動は

■ メインの活動は桂川フェスティバルの開催です。今年は5回目になります。



帝京科学大学の学生  
あつてこそ運営できて  
います。大学の先生が  
学生の勉強の場として  
人材を送り込んでくれ  
ています。弁当一つで、  
一生懸命協力してくれ  
ることがありがたい。



桂川をさかのぼり、  
建設時は東洋一だった  
八ツ沢発電所まで船で  
つなぎたい。遊覧船の  
会社の設立も夢見てい  
ます。  
■ 今回の桂川フェス  
ティバルでは、前夜

取材のため、桂川フェスティバルの実行委員  
会の会場へお邪魔させていただきましたが、皆  
さんの表情や語る言葉から、まちづくりにかけ  
る情熱がビンビン伝わってくる実行委員会です。  
幅広い年齢層の方々が活躍する鄙の会の皆  
さん。今後の更なるご活躍を大いに期待いたし  
ます。  
山口会長が「会議は定刻に始まり、定刻に終  
わる。これは大事なこと」と言われたことが心  
に残りました。

■ 率直に言って、資金が少ないことです。で  
も、まちづくりはアイデアと人材が必要と  
考えています。

### 「苦勞されていることは

■ 観光まちづくり委員会は、八ツ沢発電所見  
学ツアーなどの観光資源開発、地域共生委員  
会は、すべての世代を取り込む住民つどいの  
場づくり、地域連携委  
員会は、人材バンクの  
構築などの活動に取り  
組んでいます。



観光まちづくり委員  
会、地域共生委員会、  
地域連携委員会の三つ  
の委員会があり、豊富

な発想力でまちづくりを行っています。

■ 観光まちづくり委員会は、八ツ沢発電所見  
学ツアーなどの観光資源開発、地域共生委員  
会は、すべての世代を取り込む住民つどいの  
場づくり、地域連携委  
員会は、人材バンクの  
構築などの活動に取り  
組んでいます。

### やりがいを聞かせて

■ メンバーをはじめ市民の皆さんの喜ぶ顔を  
見た時。

■ 苦勞はいっぱいありますが、「無理と思っ  
ていたことが、できた時の達成感！」これが  
励みになります。

■ きょうも言われま  
したが、「毎年、桂  
川フェスティバルを  
楽しみにしている」  
と声をかけられた時。

### 今後の展望とPRを

■ 八ツ沢発電所を世界遺産に！

年間300万人が登る高尾山、麓には相模湖  
プレジャーフォレスト、藤野町には芸術の森



### 行政・市議会への要望は

祭で打ち上げ花火を  
します。そして、ス  
タッフと巡る八ツ沢  
発電所見学ツアーも。  
ぜひ、5月11日、12  
日の桂川フェスティバルにおいでください。



■ 官民学連携で！ お金の面だけではなく、  
一市民としてもどんどん参加してもらいたい  
と思っています。多くの市民が参画する桂川  
フェスティバルは、そういう祭りになりたいと  
思っています。

### 取材を終えて

取材のため、桂川フェスティバルの実行委員  
会の会場へお邪魔させていただきましたが、皆  
さんの表情や語る言葉から、まちづくりにかけ  
る情熱がビンビン伝わってくる実行委員会です。  
幅広い年齢層の方々が活躍する鄙の会の皆  
さん。今後の更なるご活躍を大いに期待いたし  
ます。  
山口会長が「会議は定刻に始まり、定刻に終  
わる。これは大事なこと」と言われたことが心  
に残りました。



議長 長田喜巳夫



副議長 東山洋昭

平成31年上野原市議会第1回臨時会において、議員各位の温かいご推薦をいただき、第14代議長に就任いたしました。身の引き締まる思いと同時に責任の重さを感じているところでございます。私も当選以来、地域活性化、ふるさと創生を訴え、自らもライフワークとして取り組んでまいりました。ご承知のとおり、全国各地で地方から都市部への人口の流出が止まらず、少子化の進行と相まって地方の人口減少と衰退が大きな社会問題となっております。少子化の影響と就職を契機とした若者の流出は地域の担い手を失う深刻な問題であり、この現実を指をくわえて見ているわけにはまいりません。私も市議会も市民の皆様の声を真摯に受け止めながら地域コミュニティを大切にしながら共生社会を実現するため、自らその先頭に立ち取り組んでまいりたいと考えております。我々が受け継いできたこの上野原市を、さらに魅力ある街として次の世代へと繋げていくことは、我々に課された使命であります。そのためにも、補助金や交付金のみ頼ることなく、20年後30年後の将来を見据え、足元をしっかりと固めていく仕組みづくりに、議会も市当局も市民の皆様も一緒に、まさにオール上野原で取り組んでいこうではありませんか。市民の皆様のご支援とご協力を賜りながら目標達成に向け全力を傾注してまいりますので変わらぬご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます、議長就任の挨拶とさせていただきます。

# 第1回臨時会

平成31年2月20日、議員改選後初議会となる第1回臨時会を開催しました。

▼議長の選挙

【当選】 長田喜巳夫 議員

杉本 公文 議員

岡部 幸喜 議員

▼副議長の選挙

【当選】 東山 洋昭 議員

▼東部地域広域水道企業団  
監査委員選挙

【当選】 白鳥 純雄 議員

▼山梨県東部広域連合議会  
議員選挙

【当選】 川島 秀夫 議員

▼山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

【当選】 遠藤美智子 議員

山口 好昭 議員

長田喜巳夫 議員

杉本 友栄 議員

尾形 幸召 議員

▼上野原市監査委員の選任  
の同意

【同意】 清水 孝文 氏

▼東部地域広域水道企業団  
議会議員選挙

【当選】 川田 好博 議員

東山 洋昭 議員

小俣 修 議員

▼上野原市監査委員の選任  
の同意

【同意】 尾形 幸召 議員



新たな決意で  
スタートします

議席番号 1番 内田 倫弘



議席番号 1番  
内田 倫弘  
無所属  
文教厚生常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
上野原133014  
当選回数 1回 年齢42歳

私は、現場（市民）と行政との溝がまだ大きいと感じています。これからの上野原は現場と行政がひとつになり創っていく事が必要です。議員は行政のチェック機関だけでなく現場の声を行政に、議会や行政の事を現場に届け溝を埋めていく事を心に持ち議員活動を行っていきます。

議席番号 3番 山口 薫



議席番号 3番  
山口 薫  
無所属  
総務産業常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
上野原1863  
当選回数 1回 年齢68歳

一、防災関係の勤務経験を活かし、上野原を「日本一安全で住み良い町」にしたい。  
二、市の自然・文化・歴史をインタープリテーションし、多くの人を上野原に招く。  
三、行政の無駄を検証し、対案を建議する。  
四、上野原の市街を再度活性化させたい。  
五、地球環境保全の各対策に貢献する。

議席番号 2番 八木 一雄



議席番号 2番  
八木 一雄  
無所属  
文教厚生常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
上野原2073  
当選回数 1回 年齢68歳

生まれ育ったこの大好きな上野原を、人口減少・少子高齢化の波の中で活力ある「より良い町づくり」のために皆様の声を議会活動に反映し市政に活かします。特に人口減対策や地域防災力向上などの課題は基より市中心商店街の活性化などで「住んで良かった上野原」の実現のため邁進してまいります。

議席番号 4番 白鳥 純雄



議席番号 4番  
白鳥 純雄  
無所属  
総務産業常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
上野原5264  
当選回数 2回 年齢55歳

人を愛し、物を愛し、自然を愛するまちづくりを目指し、誰もが幸せに暮らせるために！次の4項目を柱に取り組みます。  
●安全・安心で災害に強いまちづくり。  
●通勤・通学・生活環境と道路整備の向上。  
●福祉・教育・子育て環境のさらなる充実。  
●若者が参加しやすい魅力あるまちづくり。

議席番号 5番 遠藤 美智子



当選回数 2回 年齢63歳  
公明党  
文教厚生常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
上野原2671-14

二期目議員として、さらなる勉強と行動で市民の皆さまの声を市政に反映できますよう次の項目を推進して参ります。

- 一、高齢者や障害者が安心して暮らせるまち
- 一、若者が暮らしやすいまち
- 一、妊娠から出産子育てにやさしいまち
- 一、地域の防災・減災対策

議席番号 7番 東山 洋昭



当選回数 3回 年齢64歳  
無所属  
総務産業常任委員会  
上野原1058

「上野原市に住んで良かった」と市民の誰もが実感できる。その信念のもと、市がかかえている様々な課題解決実現のため、二期八年議員活動を行ってきました。これからも常に市民目線で情熱を持って行動し、実現を図って行きます。

「お気軽にお声をおかけ下さい」

議席番号 9番 川島 秀夫



当選回数 3回 年齢78歳  
無所属  
文教厚生常任委員会  
コモアしおつ4-10-1

市議会議員になって、二期八年が過ぎました。全く知らなかった上野原市に移住して、間もなく二十年。上野原に愛着を感じ、より住みよい街づくりに、取り組んでいます。

四方津駅周辺開発とバリアフリー。談合坂スマートインターも間もなく開通。議員三期目も、住みよい街づくりに邁進します。

議席番号 6番 川田 好博



当選回数 2回 年齢71歳  
日本共産党  
文教厚生常任委員会  
議会だより編集常任委員会  
コモアしおつ4-11-6

くらしを守ることが自治体の一番の仕事です。国民健康保険税・介護保険料・利用料の軽減をめざします。保育所・こども園・学童保育の充実をめざします。地域のコミュニティを発展させます。地元の産業、農業・商業を守ります。

市民の目線で市政をチェックします。

議席番号 8番 小俣 修



当選回数 3回 年齢69歳  
無所属  
総務産業常任委員会  
鶴島861-3

みんなの声を市政へ、市民と行政のパイプ役。右のスローガンを基本に住みやすい上野原作りに働いています。議会内での基本姿勢は市長の与党でもなく野党でもない「是々非々」で対応しています。考え方は保守的で少し右寄りかと思えます。利権を持たないクリーンな政治家として働いています。

議席番号10番 杉本 公文



当選回数 4回 年齢67歳  
上野原市民オンブズマン  
総務産業常任委員会  
上野原8062

昨年、区長会が提出した議員削減を求める請願は議会で3対12で不採択となった。

今回の市議会選挙は無投票となり、本来市民に配布されるべき選挙公約（広報）の公開を求める請願も、議会で2対13で不採択。

当市の危機は、市民の声が議会に届かない事、私は強い意志と信念を持ち行動します。

# 議員紹介

議席番号11番

**山口 好昭**



当選回数 4回 年齢77歳  
無所属  
文教厚生常任委員会  
桐原896

行政の精査、点検及び市民の要望にどう叶えるかが使命。医療、福祉、介護、病院、福祉C、子育て支援の子供園、通勤者の利便、上野原・四方津駅のバリアフリー化、防災減災の消防庁舎等どう機能させるかが課題。道路網の整備と公共交通のネットワーク化、教育環境の充実、行財政改革推進に邁進する。

議席番号12番

**長田 喜巳夫**



当選回数 4回 年齢70歳  
無所属  
文教厚生常任委員会  
西原246

「住みよい魅力的なまちづくりの推進」

①移住・定住・二地域居住の推進 ②駅周辺整備を推進し地域活性化施設の充実や各種商業施設の誘致 ③教育環境と保育料軽減等子育て支援の充実 ④道路等生活基盤の整備 ⑤空き家、空き公共施設の有効活用 ⑥地域資源を活用した観光振興及び特産品等の開発

議席番号13番

**杉本 友栄**



当選回数 5回 年齢65歳  
無所属  
総務産業常任委員会  
秋山9451

中央道を中心に新しい交通軸ができこの上野原市にも人、物、経済、観光とさまざまなチャンスが来る。上野原駅前、スマートインター等を拠点とし、今までのように通過するのではなくこの上野原市でつかみ止める政策を市民といっしょに作り上げ、地域主体のまちづくり、市民主体のまちづくりを進めたい。

議席番号14番

**尾形 幸召**



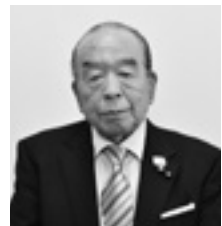
当選回数 5回 年齢77歳  
無所属  
文教厚生常任委員会  
野田尻2729

政治は市民との「信」が基なり、「大志」と「誠」をもって働くこと、あるのみ。

常に希望と熱意と勇気と大志をもって働くことこそ議員の使命と考えています。明日に挑戦、目標は今から行動、現在も大切ですが、十年先を考えて行動することも大切。人口増加対策は長期的視野で取組む必要あり。

議席番号15番

**岡部 幸喜**



当選回数 5回 年齢82歳  
無所属  
総務産業常任委員会  
犬目1025

住んで良かった上野原！  
そんな街づくりに全力投球  
○四方津駅のバリアフリー化の早期実現。  
○市立病院の診療体制の充実。  
○スマートインターを拠点とした周辺の開発。  
○六期の経験を役立て、高齢者やあなたの声に耳を傾け市政に届けます。

議席番号16番

**尾形 重寅**



当選回数 5回 年齢80歳  
無所属  
総務産業常任委員会  
大柵680

六期24年の経験を活かし「誰でもが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、次の4項目を中心に取り組んで参ります。

- 大企業誘致
- 地域コミュニティの復活
- 地域に合った公共交通の実現
- 子育て支援・高齢者支援の実現

## 3月定例会 定例会で決まった 主なこと

平成31年2月28日(木)から3月19日(火)までの  
20日間の会期で開催されました。

### 審議された議案

市長提出議案	45	件
請願	1	件
計	46	件

※ 議案名・議決結果等は15ページをご覧ください。

### 条例制定

子どもの医療費の窓口無料化の対象  
が、現行の15歳から18歳まで引き上  
げられました

12月議会の条例改正案の償還払いを窓口無料化にすべきとの附帯決議から、助成対象を高校3年生に当たる満18歳の年度末に達する人を対象に、医療費が窓口無料化になりました。

重度心身障害者の医療費助成も18歳まで窓口無料化となりました。

議案第14号 上野原市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定

議案第15号 上野原市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定

### 条例制定

使用料・手数料などに10%の消費税が  
課税

今年10月に予定されている消費税率の改定に伴い、使用料・手数料などに10%の消費税を課税する条例改正を行うものです。今までは、消費税を課税していなかったもの、3%課税のもの、5%課税のものなどバラバラな対応でしたが、すべて税抜き表示に統一し、表示した金額に消費税率をかけた金額を加えたものにするものです。関係する22条例を一括して改正する条例です。同様の改正が、議案8号、議案9号、議案10号でも行われています。

議案第7号 消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例制定

### 条例制定

コモアも地区計画の区域に

議案第16号 上野原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定

コモアしおつ地区において県が認可する「コモアしおつ建築協定」の一部が失効しました。それに伴い継続しての景観保護(都市計画に定める建築物の形態・色彩など)のため条例の一部が改正されました。





議案第17号 平成30年度上野原市一般会計補正予算(第7号)

## 正算 補予

事業費確定などで、総額5045万円の減額予算です。増額された主なものは次の通りです

- 生活バス維持費補助金 3001万5千円  
富士急山梨バスへの補助金ですが、事業者の決算を待つて、今回予算が計上されました。
- 子ども医療費助成システム改修費 48万6千円
- 敦賀市最終処分場に係る負担金 7855万6千円  
平成4年から12年に持ち込んだ一般廃棄物の汚染水処理の費用です。
- 橋りょう長寿命化工事請負費 3020万7千円  
白山橋架替工事、千足橋・神野細野橋修繕工事

議案第42号 上野原市立病院の指定管理者の指定

## 指定 管理

### 指定管理者の指定

指定管理の期限が切れるため引き続き、公益社団法人地域医療振興協会を指定管理者に指定しました。今回の指定では変更点が4点ありました。

- ① 指定管理料1億5千万円から2億円へ増額。
- ② 指定管理負担金の免除(年間5千万円程度)。
- ③ 病床利用率の向上、その他合理化効率化案を積極的に検討することを条文でうたう。
- ④ 指定管理期間を現行の10年から3年へ変更。

## 事件 人案

各委員会委員の任命の同意・推薦の結果

- 議案第43号 上野原市教育委員会教育長の任命の同意  
上野原市教育委員会教育長 和田 正樹 氏
- 議案第44号 上野原市教育委員会委員の任命の同意  
上野原市教育委員会委員 降矢 俊彦 氏
- 議案第45号(第47号) 人権擁護委員の推薦  
人権擁護委員  
大神田 敏 氏  
佐藤 稔 氏  
原田 哲男 氏

請願第1号 各議員の選挙公約の公開についての請願

## 請願

各議員の選挙公約の公開についての請願

総務産業常任委員会で審議され、選挙公報用に選挙管理委員会に提出された原稿については、公職選挙法に抵触する恐れがあると選管からの指摘があり、不採択とすべきとされ、本会議においても起立少数で不採択とされました。

## 選挙

小金沢土室山恩賜県有財産保護組合  
議会議員の補欠選挙

選挙第6号 小金沢土室山恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠選挙

小金沢土室山恩賜県有財産保護組合議会議員

【当選】 降矢 太治 氏

# 新市議会の構成決まる

## 議会運営委員会



川島秀夫      尾形幸召      杉本友栄  
岡部幸喜      ◎山口好昭      ○尾形重寅

## 総務産業常任委員会



山口 薫      東山洋昭      小俣 修      杉本公文  
尾形重寅      ◎杉本友栄      ○白鳥純雄      岡部幸喜

## 議会だより編集常任委員会



山口 薫      内田倫弘      八木一雄  
○白鳥純雄      ◎川田好博      遠藤美智子

## 文教厚生常任委員会



川島秀夫      内田倫弘      八木一雄      川田好博  
長田喜巳夫      ◎遠藤美智子      ○尾形幸召      山口好昭

◎ 委員長      ○ 副委員長

31年度  
予算

わたしたちの納める税金の  
使いみちを審査しました

平成31年度予算は、議長を除く議員全員による予算特別委員会を設置し、3月6日、8日、11日の延べ3日間にわたり審査を行いました。

ここでは、委員会で行われた主な質疑について要約したものを掲載します。



岡部幸喜 委員長



杉本友栄 副委員長

一般会計

100億7031万3千円

(前年度比2億1245万1千円減)

特別会計

71億8836万6千円

(前年度比1億6511万2千円増)

予算特別委員会

委員長 岡部 幸喜

副委員長 杉本 友栄

委員	内田 倫弘	八木 一雄	山口 薫
	白鳥 純雄	遠藤 美智子	川田 好博
	東山 洋昭	小俣 修	杉本 公文
	川島 秀夫	山口 好昭	尾形 幸召
			尾形 重寅

主な

質 疑

答 弁



防犯灯のLED効果は

**Q** 防犯灯のLED化による電気料等の低減は。

**A** 29年度防犯灯の年間電気料は360万円。30年度はLEDになり電氣量が120万円となり前年の3分の1となりました。金額のみならず維持管理の労力減、照度のアップ等大きな改善が見られました。

ふるさと納税について

**Q** ふるさと納税10年間の寄付額について。

**A** 平成31年2月現在4807万1千円です。活用状況につきまして平成29年度は駅周辺整備事業でスタンドガラスに350万円、平成31年度は母子健康アプリ導入事業、英語力向上事業、心のプロジェクト夢の授業、市民活動支援事業に活用を考えています。

主な

質

疑

答

弁



### 電子母子手帳について

**Q** 電子母子手帳アプリの対象者は何人いて、どのようにして周知していくのか。

**A** 出生者は年間90人程で、未就学児は約750人います。

周知方法としては、妊娠時の母子手帳を配布する時、乳幼児健診、こども園や支援センター等でもアプリのチラシを配布します。また、広報でも周知していきます。

### ジェネリック医薬品

**Q** 新年度の医療給付費予算が増加している。医療費削減のため、ジェネリック医薬品の利用状況は。

**A** 国民健康保険では、年間500通のハガキで利用促進を促しています。29年度は16%の方がジェネリック医薬品に切り替えて、53万7千円の削減ができました。



### 教育奨励資金（奨学金）

**Q** 教育奨励資金（奨学金）の周知は。

**A** 進路を決める時期に、中学校や高校に制度を説明したチラシの配布をお願いします。ホームページや広報にも掲載し、周知を図っていますが、今年は第1回目の募集では、大学生1名しか応募がなく、2回目の募集をしました。

### 風疹検査と予防接種

**Q** 抗体検査・予防接種の単価は。

**A** 全国統一で、集合契約で示されている金額は、医療機関や保健所等、接種する方法により、5,325円～6,320円と示されています。

**意見** 対象者人数が多いので、問い合わせ出来る窓口を設置すべき。

## 虐待防止の取り組み

**Q** 虐待防止の取り組みについて。

**A** 学校では、就学している児童しかわかりませんが、就学時検診の時に、臨床心理士なども同席してもらい、注視しています。こども園、保育所や民生・児童委員の方の協力も必要です。発見した場合には、福祉部門とも連携しながら対応していきます。県教委、県児童相談所にも連絡をとります。

## 不法投棄物処分について

**Q** 旧へそまん跡地の不法廃棄物の処理が進まず見苦しい状態だが、市の対応は。

**A** 所有者が県外で、外国籍であるため、県林務課とも協議し指導を行っています。連休までには処理するよう指導を行い、所有者に同意をえたところです。



## 救急車及び積載機器の更新について

**Q** 更新する救急車の購入年月と走行距離及び更新後の活用について、また積載機器の再使用の計画等はどのようになっているか。

**A** 更新する救急車は、平成20年2月に購入、11万km走行し廃車の予定です。積載物については、電子機器以外は原則として再使用していく予定です。

## いじめ問題はどうなっているか

**Q** いじめの実態とその対策は。

**A** 市内公立小・中学校の「いじめ」とされる認知件数は28年度末228件、29年度末309件と81件の増。従来は申告制であったが現在は未然防止・早期発見に努め積極的に認知を図っており実態としては、いじめの解消が図られています。

## 塵芥処理費について

**Q** 31年度2号炉の修繕が行われるが、オリックス資源循環への搬入予算がないが今年度は必要ないのか。

**A** 一般廃棄物運搬処分業務費で、オリックス資源循環(株)に1000トン搬出予定、運搬費を160台分1072万円を合わせて計上し5310万5千円を計画しています。

## 24時間使用可能なAEDの場所について

**Q** AEDは、現在市内に85箇所あると聞いているが、24時間対応できるAEDは何箇所あるか。

**A** 現在、コンビニエンスストアに7箇所、中央自動車道談合坂サービスエリアの上下線に1箇所、上野原市文化ホールに1箇所、計10箇所にあります。



総務産業常任委員会

委員長 友長 栄  
 副委員長 杉本 友長 雄  
 委員 白鳥 純 薫  
 委員 山口 洋 昭  
 委員 山本 修 文  
 委員 東小 公 幸  
 委員 杉本 重 喜  
 委員 岡部 幸 重  
 委員 岡部 幸 重  
 委員 尾形 重 喜



3月4日、委員会を開催し、付託された条例制定8議案、請願1件を審査しました。

議案第7号「消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例制定について」は、消費税率、地方消費税率の改定に伴い、関連する22の条例を一括して改正するものです。

議案第9号「上野原市緑地等

利用施設条例の一部を改正する条例制定について」は、緑と太陽の丘キャンプ場内にあるテニスコートの利用廃止に伴い、条例を改正し、併せて消費税率・地方消費税率の改正も行うものです。

**Q** 当該キャンプ場とテニスコートの利用状況と、廃止後のテニスコートの活用方法は。

**A** キャンプ場の利用者は増えている。現在、収入として年間400万円程度ですが、テニスコートについては、老朽化を要因として、この3年間利用者はゼロとなっています。テニスコートのポールやネット等を撤去した後は、キャンプ設営の場として利用していきたいと考えています。

文教厚生常任委員会

委員長 美智子  
 副委員長 藤原 幸 弘  
 委員 尾形 倫 雄  
 委員 内田 好 博  
 委員 八木 好 昭  
 委員 川島 好 昭  
 委員 山口 好 昭  
 委員 山田 喜 巳  
 委員 長田 喜 巳



3月4日、委員会を開催し、付託された条例改正6議案、指定管理者の指定1議案を審査しました。

議案第14号「上野原市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について」は、満18歳までの新たな助成対象者に対して、医療費の自己負担分を償還払いから窓口無料とするため条例改正するものです。

の指定管理の指定については、現在の指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会を、平成34年3月31日まで引き続き指定管理者として指定するもので、指定管理料を1億5千万円から2億円に増額するものです。

**Q** 指定管理料の増額に見合った改善策の提案はないのか。

**A** 市も指定管理者も、複数の大学病院に足を運び、医師の確保に努めています。また、看護師については、奨学金の貸付等の制度を設けるなどの方策を講じていますが、人材確保は厳しい状況です。

意見

市立病院の経営について、市の担当者が積極的に関与すべきである。また、3年後の指定管理を見据え、前持った対策をすべきであり、自治体病院の在り方を真剣に探る必要がある。

## 平成31年第1回臨時会議決結果等一覧表

### ◆全会一致の議案

番号	付託	案件名	結果	番号	付託	案件名	結果
1	—	監査委員の選任の同意について	同意	2	—	監査委員の選任の同意について	同意

## 平成31年第1回定例会議決結果等一覧表

### ◆賛否のあった議案

(討論は、委員長報告に対する賛成・反対です。) (◎賛成討論者 ●反対討論者 ○賛成 ●反対)

議案番号	案件名	付託委員会	内田倫弘	八木一雄	山口 薫	白鳥純雄	遠藤美智子	川田好博	東山洋昭	小俣 修	川島秀夫	杉本公文	山口好昭	長田喜巳夫	杉本友栄	尾形幸召	岡部幸喜	尾形重寅	審議結果	
5	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務産業	○	○	○	○	○	●	○	○	○	◎	○		○	○	○	○	原案可決	
6	市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務産業	○	○	●	○	○	○	○	○	○	◎	○		○	○	○	○		
7	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	総務産業	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○		○	○	○	○		
8	学校施設及び公民館使用に関する使用料条例及び市営運動施設条例の一部を改正する条例制定について	文教厚生	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○		○	○	○	○		
9	緑地等利用施設条例の一部を改正する条例制定について	総務産業	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○		
10	市立上野原スポーツプラザ市民プール条例の一部を改正する条例制定について	文教厚生	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○
24	平成31年度一般会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	◎	○		○	○	○	○		○
25	平成31年度国民健康保険特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○		○	○	○	○		○
26	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
27	平成31年度介護保険特別会計予算	予算特別	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願1	各議員の選挙公約の公開についての請願	総務産業	●	●	○	●	●	◎	●	●	●	○	●		●	●	●	●	不採択	

### ◆全会一致の議案

番号	付託委員会	案件名	結果	番号	付託委員会	案件名	結果	
3	総務産業	職員の配偶者同行休業に関する条例制定について	原案可決	30	予算特別	平成31年度簡易水道事業特別会計予算	原案可決	
4		旅費等の特例に関する条例制定について		31		平成31年度教育奨励資金特別会計予算		
11		公共施設整備基金条例の一部を改正する条例制定について		32		平成31年度大目財産区特別会計予算		
12	災害弔慰金の支給等に関する条例一部を改正する条例制定について	33		平成31年度甲東財産区特別会計予算				
13	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	34		平成31年度巖財産区特別会計予算				
14	子ども医療費補助に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	35		平成31年度島田財産区特別会計予算				
15	重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	36		平成31年度上野原財産区特別会計予算				
16	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について	37		平成31年度檜尾根外十二恩賜林保護財産区特別会計予算				
17	平成30年度一般会計補正予算(第7号)	38		平成31年度小金沢土室山恩賜有財産保後組合西原分収益事業特別会計予算				
18	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	39		平成31年度秋山財産区特別会計予算				
19	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	40	平成31年度西柵ノ入外十一恩賜林保護財産区特別会計予算					
20	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	41	平成31年度病院事業会計予算					
21	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	42	文教厚生 市立病院の指定管理者の指定について	43	—	教育委員会教育長の任命の同意について	同意	
22	平成30年度簡易水道事業特別会計補正予算(第6号)	44	教育委員会委員の任命の同意について	45		人権擁護委員候補者の推薦について		適任
23	平成30年度大目財産区特別会計補正予算(第3号)	46	人権擁護委員候補者の推薦について	47		人権擁護委員候補者の推薦について		
28	予算特別	平成31年度介護サービス事業特別会計予算						
29	予算特別	平成31年度公共下水道事業特別会計予算						

※ 正式な議案名から(上野原市)を省略しているものもあります。

災害に強いまちづくりについて



杉本公文

質問 「本年4月より危機管理室

を設置し、災害に強いまちづくりを進める」としているが、どのように防災体制の強化を図るのか伺う。

質問

答弁 独立した組織で、よりきめ

細かなサービス、防災減災対策を施すと同時に、全体の組織改革・改編ということになりますので、防災体制、組織本部、対策部、班編成、その辺についても見直しを図りながら、連携がうまくとれるような体制をとっていきます。

答弁

整備状況については十分な答えができません。今後順次地区防災指導員さんも一緒に、ともに地域の中で防災会の活性化を図ります。地区計画の内容は十分充足しているが、組織編成が不十分なので、計画を具に提出しておりません。

他に、情報通信基盤整備事業、上野原こども園の構内道路について質問しました。

答弁

昨年度後半から11の地区ごとに自主防災会長を集めて防災推進会議を開き、それぞれの地区防災計画の活用



コモアブリッジ公道化について



川島秀夫

質問 コモアブリッジは、道路で

すか。

質問

答弁 団地内の市道と同様に、

コモアブリッジも団地開発時に設置された施設でありますが、平成3年に締結された道路に関する協定書等により、現在まで市町村道として路線を認定しておりません。道路、市道ではありません。開発許可などにより設置された施設の一つであると解釈しております。ブリッジ公道化検討その後の状況は。

答弁

「公の施設」となれば市道認定後は、行政財産となります。それは、自治体に国家賠償法第2条が適用され、無過失責任を問われること等、多くの課題を指摘されています。今月末「コモア施設問題協議会」で、これまでの課題を報告するとともに、「意見を頂きながら、引き続き協議をしてまいり



たいと考えています。

今後公道化を、協議の組上に載せる事について。

答弁

公道認定ということになりますと、市側も負担と責任がございませぬ。なかなか協定の中で全てを解決するのは課題として大きなものがあり、管理組合も市側も納得できる線が出せるかということを、引き続き協議していき、前向きに考えていくという市の姿勢はご理解ください。

他に、地域公共交通と四方津駅周辺整備について質問しました。



魅力あるまちづくりについて



白鳥純雄

質問

人口減少の推計が、40年後には1万854人にまで減少する予想だが、地方創生まちづくりへの今後の取り組みは。

答弁

総合戦略の進捗は順調に進んでいて、おおむね8割は計画どおり推移しています。人口減少については改善傾向にあります。地域からの自主的な取り組みも必要で、生活基盤の整備と併せて人づくり、地域づくりに視点を置いたまちづくりを進めていきます。

質問

画の策定について、事前調査対象の市道路線が3路線あり、重要物流道路指定を指しています。

答弁

空き家の状況と、移住を加速させる為の、活性化・空き家対策についての取り組みは。

質問

道路改良、通学路の安全対策、インフラ整備への取り組みは。

答弁

土地所有者や関係者と課題を共有する中で、具体的に、計画的に進めていきます。通学路安全推進会議において、定期的な合同点検や検討会議を開催し、通学路の安全対策を行っています。広域道路、交通ビジョン計



地域の防災力向上について



遠藤美智子

質問

4月1日より新設する「危機管理室」の役割とは。

答弁

現在は兼務体制ですが、専属で独立した担当課となります。災害時に人命が失われないことを最重要として、市役所内各部各班の所掌事務の徹底、自主防災会、企業、施設との連携を図り市の安全を確保していくための担当課です。

質問

地域の防災力を向上させるために何が必要か、それは災害への備えが大切です。過去の大災害から、自助が7割、共助が2割との教訓がある。自助の意識を高める取り組みは。

答弁

家の補強や家具の転倒防止等で危険防止を図ることや、自主防災会でハザードマップの再認識をする。備蓄品の確保や家周囲の安全地帯の確保等、広報誌を通して啓発しています。

意見

こと、これが自分の身を守る第一歩です。その情報が聞けない、聞こえないという地域が市内で数か所ある。そのような地域へ、今後の対応をどう考えるか。

答弁

行政防災無線・音声告知端末を活用していただきたい。昨年から行っている地区防災計画の見直しを始め、自主防災会の実情や、防災指導員の役割、防災リーダーの育成の必要性など、各地区の現場で抱える問題点を把握し、今後の必要な支援をしていくべき。

他に、地域公共交通について質問しました。

質問

災害時の正しい情報を得る



日本一安全な町上野原の構築に向けて



山口薫

質問

大規模災害時や日常生活に起こる事故・災害など、応急手当や初期消火等初期の対応が非常に大切になっています。消防車や救急車が到着する前などに、私たち市民の身近な防災リーダーとなってくれる「災害時支援ボランティア制度」の導入についての検討は。

答弁

今までのボランティアと違い、救急とか消防活動にも関わるといことで、色々な要件も必要であるようですので、もう少し内容について詰めていく必要があると思います。

質問

市内に元消防のプロで救命士や消防技術指導員等、防災関係を人に教える能力を持つ即戦力の人が20数名いて、市の防災行政に協力したいと言っているが。

答弁

これからも自主防災会へ出向いて行く機会があると思います。自主防災会の中に

質問

そういう人がいるかも知れないので、そういう席で紹介してもらい、指導的立場で協力していただきたい。消防団員は、大規模災害や水防活動、山火事等では特に欠かせない、頼りになる存在です。消防団員の定数受持ち区域、募集、待遇等についての考えは。

答弁

団員の定員は972名ですが、現在893名で減少傾向にあります。今後班的な廃合等抜本的な見直しをして行く必要があります。募集についても、団員確保に向け、待遇等も含め効果的な対策を検討し実施していきます。

市道棚頭線・四方津駅・談合坂スマー  
トインターについて



尾形幸召

質問

市道棚頭線について工事の現状と予定はどうなっているか。

答弁

道路の土砂崩落と倒木の撤去費用に1640万円、安全対策に120万円、う回路整備に60万円、合計1800万円かかりました。災害復旧事業に1900万円、道路対策費は合計3700万円です。今後の山腹斜面の崩落事業は2年かけ、4000万円の工事費を見込み、工事入札は3月に行います。

質問

談合坂S-I-Cについて、現状と完成予定は。

答弁

土地取得においては、12人共有地は9人が取得済み、3人分の内、共有物分割訴訟は7月末までに結審を目指します。完成時期は国、県、ネクスコ中日本を交えたS-I-C地区協議会の決定となります。矢坪橋までの市道工事は年内に完了します。

質問

四方津駅改良の内容と完成予定はどうなっているか。

答弁

四方津駅構内のエレベーターについては、11人乗りを3基設置予定です。改札口を出た階段、1、2番線ホーム、3番線ホームに各1基です。ホームの嵩上げと隙間解消工事も同時に行い、視覚障がい者用の誘導ブロックや多目的トイレも設置



学童保育の保育時間延長を

質問 学童保育の保育時間は午後

6時まで。その後30分までが延長保育だが、利用者はどれくらいか。

答弁 29年度はのべ3155人、

月平均263人です。

質問 お迎えが遅れる事例は。

答弁 6時30分を遅れる場合は、

月12件程度と聞いています。親が遅れた場合の学童指導員の給料の支払いは、どうなっているか。

答弁 委託している上野原学園に

聞いたところ、支払われていません。

質問 委託先で労働時間が延長されていても、賃金が支払われないことについて、法的

にはどうか。

答弁 上野原学園と協議していき

ます。

要望 委託契約を結ぶときは、法令順守事項があると思うので、適切に対応していただきたい。

質問 学童保育の保育時間の延長

答弁

についてどう考えるか。

来年度の学童保育希望者の在職証明で、午後6時30分が厳しい父親は17人、母親

は7人ですが、世帯単位で

みますと、両親どちらかが

対応できると考えています。

質問

保育所についても、学童保育についても、保護者は募集要項をみて応募してくる。保育時間が合わなければ、応募しない。こども園が午後7時までならば、学童保育も合わせるべきではないか。

答弁

保護者の現状、ニーズをみながら検討していきます。



川田好博

中央高速道路の市管理等の跨道橋利用について

質問

中央高速の跨道橋の欄干部分に横断幕で市のPRができないか。

答弁

跨道橋に横断幕を設置する事例が他の高速道路で見受けられます。中央高速を利用する多くの方々に視覚を通して、当市を印象づける一つの効果的な取り組みであると考えます。設置に向けては関係者等との協議も必要であり、目的や意義も十分に検証し、対応する必要があるとも考えています。中央高速では、まだ一つもその事例がありません。商工・農業等の当市が持つ様々な資源をキャッチフレーズ・標語化する。それに全市民に参加していただき、決定をしていく。そして横断幕を欄干につけて市内外にアピールする。車から見える、市の魅力発信をしていけないものか。このことは市民参加の一つの例

となり、広がりを見せ、地域の活性化の一助となるものではと期待ができると思います。当市における中央

高速の跨道橋を利用したPRは、県内外の多くの人に宣伝効果をもたらすとともに、的確な標語やキャッチコピーにより当市への周知や認知につながるものと考えています。是非、前向きに検討していただきたい。

他に、情報通信基盤整備事業、ふるさと納税制度、市立病院の指定管理者との協定書について質問しました。



東山洋昭



# 市民の声

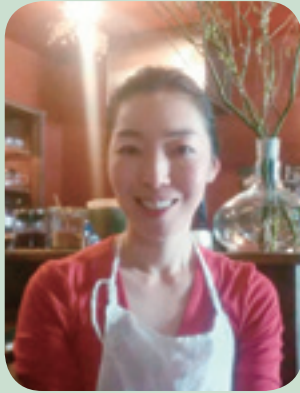
## 愛しの商店街

駅周辺が『ここが上野原?』と見紛う景色になり、数年で立派な病院やスーパー、ホームセンターができた。暮らしやすい町になった反面、どこか昔ののんびりとした景色が一変したことに寂しさを感じているのは私だけだろうか。

幼い頃、生まれ育った上野原商店街は当たり前のように賑わい店をきり盛りする人も威勢が良かった。過去と比べているのは嫌いだけど、失われたものに対して恋しい気持ちが残ります。車を少し走らせ大型店に行けば何でも揃うけど、私は幼い頃のようにお腹が空いたら肉屋のコロケや「みどり」のオデンを買いに行っていたあのある意味豊かな商店街を復活させるのが夢です。

希望が持てることに、上野原に魅力を感じ、この街で店をはじめてみたいと思っている人達が既にあります。4年前この街の中でカフェを構えることを願った私が、商店街の先輩方にしていただいたように、場と人との繋げることにエネルギーを注いでいきたいです。

5年後、10年後の商店街とこの街の行方にちょっと期待しててください！



ハシドイ店主  
水越 彩荷さん

## 6 月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
6/2	3	4	5	6	7	8
		本会議 (初日) 傍聴可	議案調査	予算特別 委員会 総務産業・ 文教厚生 常任委員会	議案調査	
9	10	11	12	13	14	15
	議案調査	議案調査	議案調査	一般質問 傍聴可	一般質問 傍聴可	
16	17	18	19	20	21	22
	一般質問 (予備日) 傍聴可	議案調査	本会議 (最終日) 傍聴可			

本会議は傍聴可能です。委員会は委員長の許可を得れば傍聴可能です。

## 一般質問傍聴 託児サービスを ご利用ください



市議会では、一般質問を傍聴する際、満1歳以上から就学前までのお子さんを無料でお預かりする託児サービスを実施しております。

ご希望の場合は、傍聴希望日の一週間前までに、議会事務局（62 - 3344）へお申し込みください。

※通常の傍聴には予約の必要はありません。傍聴当日、3階議会事務局受付までお越しください。

## 編集後記

新しい市議会議員の任期が始まりました。議会だより編集常任委員会も新しいメンバーで仕事が始まりました。新しく議員になられた方も頼りになる即戦力です。市民との結びつきも広がりを見せています。前期は、県広報協会から賞をいただきましたが、まだまだ改善することが多々あります。市民の方に手に取っていただける「議会だより」、市民に読んでいただける「議会だより」をめざして力を尽くしたいと考えています。今後も「うえのはらで頑張る人」「市民の声」などご協力をお願いします。

(川田好博)

議会だより編集常任委員会  
委員長 川田 好博  
副委員長 白鳥 純雄  
委員 内田 倫弘  
委員 八木 一雄  
委員 山口 薫  
委員 遠藤美智子

